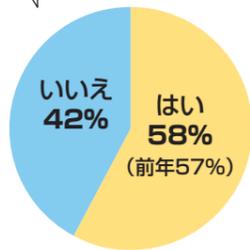


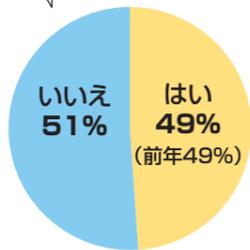
# 我が家の自己点検票の回答結果 全市集計

11月に全戸を対象に以下のとおりアンケートを実施しました。  
なお、地区ごとの集計結果は磐田市HPへ掲載しております。

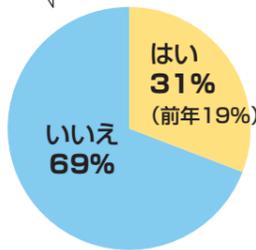
1 地震が起こった際に家族の安否を確認する手段を決めていますか？



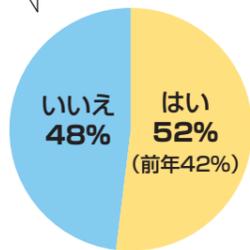
2 あなたのお宅は家具を固定していますか？



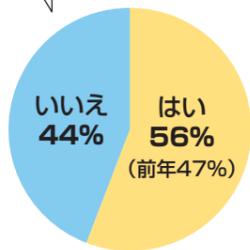
3 感震ブレーカーを設置していますか？



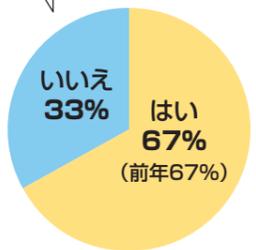
4 災害時、あなたのお宅にある水・食料で1週間以上過ごすことができますか？



5 あなたのお宅では、携帯トイレ・簡易トイレを備蓄していますか？



6 あなたのお宅には、「いわたホットメール」に登録している方はいますか？



## 防災情報の入手はこちらからお願いします

磐田市  
公式LINE



いわた  
ホットメール



PC・スマホ用



ガラケー用

同報無線の  
自動応答サービス

0120-184-894



同報無線

〇〇小学校で  
避難所を開設  
しています。

年に1度は家族で  
防災ファイルを  
確認しましょう



こちらの黄色いチラシは年1回発行しています。  
毎年ご自宅の磐田市防災ファイルに保管しましょう。

令和7年 3月11日は

# 家庭防災の日

我が家の備えは本当に大丈夫？家族みんなで確認しよう！

令和7年のテーマはこれ！

**被災後でも必要なこと、それは  
食べること、我慢せずトイレができること！**

**食料・携帯トイレを備蓄しよう！  
災害時の正しいトイレの使い方を知ろう！**



磐田市イメージキャラクター  
しゅべい ©磐田市

健康な体を維持することは、  
避難生活を乗り越えるために一番必要なことです。  
「食べること、我慢せずトイレができること」を、  
いつもと変わらずできるように、  
みんなが知ってほしい、みんなが備えてほしい、  
そんな内容を掲載しました。

磐田市自治会連合会 防災部

# 食料、水の備蓄は 全家庭で!



Q なぜ  
必要なの?

ライフラインの寸断により  
物流が止まって、スーパー、コンビニに  
食料が届かなくなるから

Q どのくらい  
必要なの?

【家族の人数 × 7日分】の  
備蓄をお願いします

まずは水!  
飲料用、調理用で  
1人1日3リットルが目安。



食べ物は  
ローリングストックで  
備蓄を始めよう!

いつも食べ慣れた味を備蓄して、  
被災時のストレスを軽減



カセットコンロも必需品!  
BBQコンロだって使える!

レトルト食品の加熱や乾麺の調理ができる。  
温かいものが食べられる!



※市としても備蓄品の確保に努めておりますが、市民一人ひとりが一定の備えがあることを前提としています。自助による備蓄にご協力をお願いします。

# 災害時のトイレって どうすればいいの?



大きな地震が発生した直後は  
「トイレに水は流さない」が原則

大きな地震(震度6以上)が発生した直後は、自宅の排水管や下水道管が被害を受けている可能性があります。その時にトイレに水を流すと、汚水が逆流したり、損傷したところから噴出することがあります。衛生的に大きな問題が生じるだけでなく、さらには復旧作業を困難にすることにもなりかねません。

よって 携帯トイレを備蓄し、災害時も清潔なトイレを維持しましょう



下水道管の安全が確認された地域には、磐田市HPへの掲載、磐田市公式SNSでの発信又は直接対象の地区・自治会へ伝達するなど、対象地域へ正しく伝わる方法を選択して広報していきます。

Q 備蓄の  
携帯トイレは  
いくつ必要?

5人家族だと...  
5回分 × 7日分 × 5人分  
= 175コ

発災から6時間以内に  
7割の人がトイレに  
行きたくなったんだって!

